

会 議 記 録

作成部局課名 塩田地域自治センター

開催日	平成 20 年 3 月 17 日(月)	開催時刻	16 時 00 分から 17 時 30 分
会議名	塩田地域協議会(平成 19 年度第 11 回)		
出席者	委員 16 名(欠席者 4 名)		

会議次第

- 1 開会 (塩田地域自治センター長)
- 2 会長あいさつ (大口会長)

概 略 塩田地域協議会は、1 年半が経過しこの間 7 項目の答申を行ってきた。都市計画マスタープラン地域別構想もまとめ、委員の皆様へ感謝する。

- 3 政策企画局長あいさつ (宮下政策企画局長)

概 略 地域協議会は、平成 18 年 10 月 6 日スタートし平成 18 年度 6 回、平成 19 年度 11 回開催いただき、まちづくり方針の作成や総合計画まで意見書の提出をいただき感謝する。地方分権の時代と言われ、権限や財源の移管が進み住民自治やまちづくり支援が重要となってくる。今後は、自治基本条例を作成し、住民の協働による新たなまちづくりを推進したい。

4 協議事項

- (1) 塩田地域自治センター整備事業について(担当課：塩田地域自治センター)

説明要旨

- ・ 建設予定地は、地盤が堅固でなく平屋建てか二階建てか、配置の問題など庁内で検討している。
- ・ 考え方として、転作促進研修センターと公民館は残すことを検討している。
- ・ 4 月には図面ができる予定であり、新年度実施設計委託 1,300 万円、平成 21 年度工事約 4.5 億円、平成 22 年度外構工事 (合併特例債約 3 億円 70%起債) を予定している。
- ・ 公民館の利用者は、約 24,000 人で上野が丘公民館は、平成 18 年度 55,000 人の利用があり、上野が丘公民館と同等規模を想定している。
- ・ 投資効果が出るような利活用をお願いしたい。
- ・ 施設への安全確保などは、基本設計後に説明することとなる。

主な質疑

- ・ 塩田地域の振興会や自治会連合会で計画した施設は、事業費で約 11.5 億円の規模を考えた。
- ・ 当時は、地域が主体的に考え地域要望としてきた経過があるが、内容について修正ができるものか。

主な回答

- ・ 整備事業は、21年度建設を計画し開館を22年春と考えている。
- ・ 公民館機能については、ワークショップ（飯田市視察）の内容を活かしたい。（陶芸釜は、施設本体とは別にする。まちづくり活動拠点施設をつくる等）
- ・ 各団体が、自由に使えるスペースを検討するなど使いやすいものを考えている。
- ・ 施設には、母子健康センター機能も含めるので、プライバシーの保護に注意をはらっていきたい。

(2) 意見書の提出について（担当課：塩田地域自治センター）

説明要旨

- ・ 意見書の提出について、2つの原案を塩田地域自治センターから説明
- ・ 一つ目は、塩田地域の自然環境や景観の保全について二つ目は、地域協議会のあり方について朗読する。

主な質疑

- ・ 遊休農地の活用として、貸し出しやオーナー制度など規制緩和はできないものか。
- ・ 大型機械の入らない農地は、貸し出せない。
- ・ 田園整備事業について取り上げてはどうか。

主な回答

- ・ 農地法第3条では、農地がなくて農業をするには、1,500坪以上を借用しないとできないこととなっており、有効活用を考えることが必要となってくる。
- ・ 田園整備事業（コア施設）は、事業費の50%を国が、県と市がそれぞれ25%を負担することとなっており、活用内容については地域協議会でも検討してほしい。

決定事項

- ・ 塩田地域協議会としての意見書は、原案のとおりとした。

(3) 塩田地区有線放送電話アンケート中間集計状況について報告（担当課：塩田地域自治センター）

<p>説明要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塩田地区有線放送電話アンケートの中間（平成 20 年 2 月 29 日現在）集計状況について塩田地域自治センターからの説明 ・ 有線放送電話の今後について、最終的に廃止もやむなしと回答した人が、全体の 78.1%を占めた。
<p>主な質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート結果から、単純に廃止してよいものか。 ・ 有線放送電話は、加入者が減少し設備の老朽化が進行するなど更新には大きな負担が生じてくる。地区によっては、少子高齢化が反映されていると思う。
<p>主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いただいたご意見は、運営委員会へ報告し今後の審議にいかしていきたい。

(4) その他

ア 塩田地域自治センター整備に係る検討委員会について（担当：塩田地域自治センター）

<p>説明要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員提案として、検討委員会（または準備委員会）の設置について意見がある。
<p>主な質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 塩田中学校改築事業については、検討委員会が設置されているが、地域自治センター整備については協議会で行うのか。地元との意見交換必要になってくる。 ・ 地域自治センター整備にあたっては、この間の経過を大切にほしい。
<p>主な回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治センター整備に係る検討組織は、地域協議会となるが多くの意見を聞くための機会を検討して行きたい。

イ 資源循環型施設の学習会の受講結果について（担当課：塩田公民館）

<p>説明要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ問題を考える公民館講座の受講結果について、塩田公民館から説明。

主な質疑

- ・ ごみ問題を考えるシンポジウムの開催について検討してほしい。
- ・ 地域協議会の姿勢として、慎重でなくてはならないと思う。
- ・ 地元では、査定方法に問題があるとしており、とにかく反対である。東塩田自治会連合会でも心配している。

主な回答

- ・ 地域の課題として、ごみ問題についての学習は住民の意見を聞きながら検討します。

5 その他
特になし

6 閉会